

施設関係者評価（項目）

社会福祉法人かなさ福祉会
 かなさ保育園
 園長 金城 一子

実施日 令和6年6月13日（金）9：00～11：30

施設関係者評価委員 元公立保育所所長 山里 倫子氏

◎施設関係者評価制度の目的

- ①施設を客観的視点で観察、評価することで、園が自らの質の向上への取り組みを促進させる。
- ②評価結果を広く公表することによって、利用者が選択する際の日安となる情報を提供する。
- ◎施設関係者評価を実施するにあたって
 - 目的①への取り組みが有効に行われるよう、また、評価者が第三者的立場で評価しやすいよう本園独自の評価項目とする。
 - 目的が適切に遂行されるよう、評価するにあたっては広い視点で観察・助言できる評価者を選定する。
 - 評価項目は評価者が観察・目視・聞き取りを中心に評価できるよう工夫し、年度ごとに評価項目の改善を図る。

1 施設環境面（目視による評価）

① 開放感・清潔感・温もり・安全性・整理整頓が感じられるか。

良い○か改善を要する△又は記述で										
	事務室	調理室	たんぼぼ組	ちゅうりっぶ組	ゆり組	ばら組	ひまわり組	でいご組	大人 トイレ	子ども トイレ
開放感	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
清潔感	○	○	○	○	○	○	△	△	○	△
温もり	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全性	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
整理整頓	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

② 園全体開放感・清潔感・温もり・安全性・整理整頓が感じられるか。

良いと思われる点	<ul style="list-style-type: none"> ・各保育室は、空気清浄機、除菌剤、手拭ハンドペーパー等が設置され感染症予防対策に努める。 ・0歳児クラス、年少児クラスの配置で、園全体が家庭的で温かい雰囲気があり、子どもたち一人ひとりが安心安全な保育環境の中で健やかに成長していくことを感じました。
もう少しと思われる点	<ul style="list-style-type: none"> ・年少児のトイレ・清掃用具が吊り下げられている。園児の手が触れやすい場所にあり安全面、清潔、衛生面など考慮し収納場所に工夫が欲しい。 ・4、5歳児クラス水筒の置き場所・トイレ、手洗い場所に近い所にあり。衛生面を考慮し、置き場所を検討してみましょう。

2 養護と保育環境面

① 事務室には必要書類が分かりやすく備えられているか。

良いと思われる点	・ 一目瞭然・必要書類がきちんと備えられている。
もう少しと思われる点	/

② 施設設置の目的、現代社会の背景を踏まえての園の目標が掲げられているか。

良いと思われる点	・ 園の目標・・・目的、現代社会の背景を踏まえての園の目標が掲げられている。 玄関、各保育室には、園の目標と園歌が掲示されている。保育の朝の会では保育者園児が斉唱する。
もう少しと思われる点	/

③ 養護・保育に関わる年間計画・活動計画が立案され実践されている様子が見受けられる。

良いと思われる点	良 好
もう少しと思われる点	/

④ 年齢に適した養護・保育的配慮がなされていると感じられる。

良いと思われる点	良 好
もう少しと思われる点	/

⑤ 園の情報を様々な方法で発信する場が設定されている。

良いと思われる点	・ 『園長だより』 掲示板、ホームページ等の他、6月より『コドモン』を導入する。 出席、欠席確認や、日々の連絡帳、園での活動の様子をまとめて確認できる情報発信。 ・ 現状は、保護者にアプリを登録してもらい、慣らし期間である。
もう少しと思われる点	/

⑥ 楽しく遊べる環境が設定されていると感じるか。

良いと思われる点	・ 保育室・・・動的な活動できる場と静的な活動ができる場が分かれていて、一人ひとりが集中して遊べる環境が設定されている。
もう少しと思われる点	/

⑦ 子どもたちは生き生きと自分のやりたい遊びをやっているか。

良いと思われる点	<ul style="list-style-type: none"> 一斉活動終了後も、生き生きと自分のやりたい遊びを見つけ、楽しんでいる。 遊びのコーナー(粘土、切り紙など)に分かれ、保育教諭は子どもたちが好きな遊びを把握し活動が豊かに展開されるように、テーブルの配置、用具の準備など環境を整えている。
もう少しと思われる点	g

⑧ 職員は温かく穏やかに園児に接しているか。

良いと思われる点	<ul style="list-style-type: none"> 保育者、事務室職員、理事長先生は、園児に親しみを持ち温かく接している。 理事長先生は、子どもたちを安全に守るため、登降園時、交通整理を行っている。
もう少しと思われる点	g

⑨ 非常時に備えた対応ができるように工夫されている。

良いと思われる点	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回避難訓練を実施している。 訓練の内容に合わせて、年少児クラスの誘導に対応するために避難経路に工夫されている。
もう少しと思われる点	g

⑩ 利用者の意見・要望・苦情が届くよう配慮されている。

良いと思われる点	<ul style="list-style-type: none"> 玄関側に要望、意見箱が設置されている。 意見、要望、苦情があるときは『園長だより』を通して保護者へ知らせている。
もう少しと思われる点	g

3 人的環境面

① 職員の処遇に配慮（研修・代休・休憩等）がなされているか。（聞き取り）

良いと思われる点	<ul style="list-style-type: none"> 研修も充実し、代休、休憩等も取得できる環境にある。
もう少しと思われる点	g

② リーダー（園長・副園長・主任保育士・リーダー保育士）は資質と見識を持ち、その役割に努めているか。

良いと思われる点	<ul style="list-style-type: none"> リーダー(園長、副園長・主任保育士・リーダー保育士)は資質と見識を持ちその役割に努める。
もう少しと思われる点	g

③ 職員は親しみやすく品位を持った態度・対応をしているか。

良いと思われる点	良好
もう少しと思われる点	g

④ 職員（保育士・調理員）は明るく生き生きと業務に専念しているか。

良いと思われる点	良好
もう少しと思われる点	g

⑤ その他・お気づきの点がありましたら記入してください。

・与勝地区子育て支援センター『かなさひろば』の開設から12年目を迎える。
活動内容として、親子クッキングや本園の行事、誕生会への参加、他の支援センターとの交流会の計画もあります。また、うるま市子育て世代包括支援センターが『でまえ』をしておしゃべり交流会や育児の悩み、相談会等があり内容も充実しています。
そして、何よりも、たくさんの親子さんに利用されていることは、嬉しく、心強く感じました。
今後も『かなさひろば』が地域の、子育て支援の拠点に繋がることを期待します。

評価・感想

◎文字教室

- ・文字教室は、日本育脳協会斉藤孝子氏講師の文字教室のカリキュラムに沿って行われる。
- ・本日のテーマは、文字教室(さんすう)である。
- ・問題の意味を理解するために、読みから入る。一文字ずつ指差しをしながら保育教諭と園児と一緒に声に出して読む。
- ・保育教諭は落ち着いて、声かけをしたり、子どもたちの様子や反応を見ながら進めている。
- ・『おおきいいちごをぬる』の問いに子どもたちに、色々な話を投げかけて楽しい雰囲気盛り上げる。
- ・“おおきいいちごはどれ？”の問いかけに皆で考えながら、解決した時の喜びを保育教諭と子どもたちが喜びを共有する。学びの体験は、とても貴重であると思った。
- ・答え合わせのときの色塗りは、保育教諭は拡大コピーしたものを準備し、見やすくわかりやすい等と、教材準備に工夫されていた。
- ・2歳児からクレヨンで慣れ親しんでいる。4歳児になると鉛筆に替わるが持ち方もだいぶ慣れてきたとのこと。一人ひとりが上手に鉛筆を使っているので感心させられた。
- ・今日の文字教室は、問題の理解、大きさをくらべ、書いたり、ぬったりと一人ひとりが楽しく参加できたように思う。今日は、保育参観でお父さん、お母さんが近くに居たこともあり張り切った感じの子どもたちでした。

◎鍵盤ハーモニカ

- ・鍵盤ハーモニカを使ってド～ソまでの指使いの練習。
- ・正しい指使いで弾けるようピアノは子どもたちに合わせてゆっくり弾いている。
- ・『カエルのうた』を音階で歌い、歌と音階の違いを伝え音階で歌う楽しさも伝えている。
- ・文字教室のあとであるが、鍵盤ハーモニカの出し入れを自分たちでしたり、練習に活動的に頑張る子どもたちである。

- ・4、5歳児クラスはロッカーの仕切りで開放感があり、明るい雰囲気である。
- ・保育参観の日で、お父さん、お母さんが来ていることもあり元気で明るい笑顔で活動する子どもたちの姿が見られた。